

赤潮診断カード

調査年月日	令和6年7月25日	7:30～	着色域あり				
調査者	遊子支所・水産研究センター						
出現状況	発生日月	場所			発生範囲		
		遊子支所管内			下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み					
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥	
	8.0m	8.0m	8.0m	5.5m	9.0m	6.0m	
	珪藻類	0	0	0	120	0	200
	カレニア・ミキモトイ	5,600	3,240	2,900	2,100	117	102
	その他藻類	60	100	50	90	40	30
種類 / 地点番号 採水層	⑦	A	B ヒラメ施設前	B ヒラメタンク	C		
	6.0m	2.5m	0.0m		9.0m		
	珪藻類	340	0	10	0	0	
	カレニア・ミキモトイ	322	6,250	0	535	2,020	
	その他藻類	40	420	30	80	50	
単位はcells/mL							
指導状況	<p>最大6,250cells/mLのカレニア・ミキモトイが確認されました。 ヒラメタンクにも535cells/mLのカレニア・ミキモトイが確認されました。 海色の変化に注意し、魚介類の管理には十分ご注意ください。</p> <p>【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL</p>						

